

# バレーボール競技実施要項

1. 期 日 平成25年7月14日(日)・15日(月)

2. 会 場 牧園アリーナ

3. チーム人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内、計17名以内とする。

## 4. 競技規則

(1) 平成25年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。

(2) リベロプレイヤーシステムは一般方式を採用する。

## 5. 競技方法

(1) 出場チームを3ブロックに分け、ブロック別に予選リーグ戦を第1日目に行い、各ブロック上位2チームの計6チームによる決勝トーナメント戦を第2日目に行う。なお、出場チーム数が8チーム以下の場合は2ブロックとし、決勝トーナメント戦は各ブロック上位2チームの計4チームで行う。ただし、予選リーグの4チームのブロック(四角形ブロック)において棄権チームがあった場合は、残り3チームによるリーグ戦に変更する。

(2) 予選リーグでは、前年度の優勝及び準優勝チームをシードする。なお、シードの位置は、出場チーム数により別途定める。

(3) 決勝トーナメントの組合せは、最初に各ブロック1位の3チームの順位を、予選成績をもとに(4)の方法で決め、1位より順に1、6、4に配置する。その後各ブロック2位のチームを、同じ予選ブロックの1位チームと反対のパートになるように配置する。なお、予選リーグが2ブロックの場合は、準決勝は1位チームと反対側ブロックの2位チームの対戦とする。

(4) 上位チームの選出は次の方法による。

ア 勝率の高い方を上位とする。

イ 勝率が同率の場合は、取得セット率の高い方を上位とする。

ウ 取得セット率が同率の場合は、得点率の高い方を上位とする。

エ 得点率が同率の場合は次の方法による。2チームで当事者同士の試合が行われた場合は、勝った方のチームを上位とする。その他の場合は抽選によって決定する。

オ 棄権チームがあってブロックのチーム数が2チームとなった場合、予選リーグの各ブロック1位チームの順位は、勝率とセット率で決定し、得点率は考慮しない。なお、勝率・セット率ともに同率の場合は抽選で決定する。ここで、棄権チームとの対戦成績は、セットカウント2-0の勝ちとする。

(5) 全試合3セットマッチとする。

(6) 3位決定戦は行わない。

(7) 前の試合が長びき、試合開始が遅れる場合は、前の試合終了10分後にプロトコールに入る。ただし、当該チームが連続試合となる場合は20分後とする。なお、決勝トーナメントは、両コート同時刻に試合を開始する。

## 6. 注意事項・その他

(1) 使用球は、(財)日本バレーボール協会公認カラーボールとする(モルテンV5M5000)。

(2) 監督、コーチ、マネージャーは、統一された服装とし、シャツについては襟付きのものを着用すること。また、マークは各チームで用意し着用すること。

(3) 選手は、日本バレーボール協会に登録した者とし、監督会議までにチーム加入選手一覧を提出すること。

(4) 上記3のチーム人員の他に、4名の補助学生を線審等の審判補助員とする。

(5) 各試合の審判補助員は、線審4名、記録1名、記録補助1名、点示2名とし、線審4名と記録1名は登録メンバー及び補助学生の中から出す。なお、男子の試合の線審は、女子の補助学生は担当できない。